

アプリケーションカタログ

メッキ液中の臭化コバルト

関連業界	:	無機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/沈殿滴定
関連規格	:	-

1. 概要

メッキ液中の臭化コバルトの定量は、試料に純水を加えた後、硝酸銀溶液にて当量点まで滴定します。当量点は、滴定曲線上の最大変曲点です。
硝酸銀溶液の滴定量からメッキ液中の臭化コバルト量を算出します。

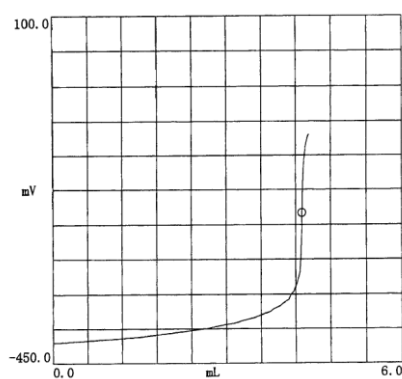
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (標準プリアンプファイア: STD)
電極	:	銀電極 硫酸水銀型比較電極

3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L 硝酸銀溶液 (f=1.00)
溶媒	:	純水

4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—			
	Sample	titer	Cobalt bromide
	(mL)	(mL)	(g/L)
1	5.0	4.3088	18.847
2	5.0	4.3093	18.849
3	5.0	4.3040	18.826
平均			18.840
偏差			0.013
RSD (%)			0.07

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>